

春の総代会議を開催しました



(金沢勤労者プラザ)



グループ交流 (七尾サンライフプラザ)

第19回通常総代会で提案する議案を事前に説明してご意見を伺う「春の総代会議」を、5月7日(月)から22日(火)にかけて、11会場で開催し、総代296名(総代の74.0%)に参加いただきました。ありがとうございました。

昨年度の活動のまとめと今年度の活動方針を中心とした各議案の説明ののち、グループ形式で議論を深めました。配送曜日や時間の変更についてのご意見や子育て支援の取り組みへのさらなる期待の声など、様々な意見が交わされる場となりました。

最後に各グループが集約した意見に対して大谷専務理事がコメントし、生協の方針や取り組みについての理解を深めました。

出席した総代の感想より

- 店舗に「まいもんタイム」や木曜日のお魚料理教室があることが分かりよかったです。
- 質問したかったことが聞いてよかった。他の方の質問も聞いて共感できました。
- みんなが自由に話し合えて今までになく盛り上がりました。次回も必ず参加したいと思いました。
- 参加する前は正直関心もなかったけど「こんなこともしてるのかー!!」ととても興味深く聞けました。
- 大雪の時の職員さんの大変さや損害の大きさを痛感しました。これからも地域に根差した活動をされることを期待します。

「はじめてばこ」出発式 「はじめてばこ」のお届けが始まりました



コーすけ、コポ丸、石川さんも一緒にみんなで出発式をお祝いしました

5月29日(火)、コープいしかわ本部にて「はじめてばこ」出発式が執り行われました。「はじめてばこ」は子育て支援の取り組みとして協賛している石川テレビ50周年記念事業であり、コープいしかわはこの事業のパートナーとして「はじめてばこ」のお届けを担っています。

出発式では石川テレビ根布寛社長、長谷川隆史理事長からのごあいさつ、「はじめてばこ」と同じデザインのトラックの除幕をしてお披露目しました。テープカットの後、最初の「はじめてばこ」を届けるため出発するトラックを参加者が見送りました。「はじめてばこ」のお届けを通じて、生協が子育て層へのお役立ちのきっかけとなるよう取り組んでまいります。



はじめてばこと同じデザインのラッピングトラックの除幕

「はじめてばこ」とは

赤ちゃんが生まれて、初めての肌着や初めて書いた絵など大切な「はじめて」の記念品を保管する箱です。協賛企業からのグッズが入った「はじめてばこ」は4月1日～2019年3月31日生まれの赤ちゃんを対象に、石川テレビのホームページへ応募のあった家庭へコープいしかわがお届けします。



石川テレビの情報番組「リフレッシュ」の中で、毎月末の月曜日、コープいしかわの職員が登場します。次回は6月25日(月)です。ぜひご覧ください。



初登場!
4月30日(月)



2回目!
5月28日(月)